

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

まちかど美術館「府庁界限まちかどミュージアム」で 『京銀美術研究支援制度』作品展を開催！

京都銀行（頭取 高崎 秀夫）では、平成23年10月29日（土）から第3回目となる まちかど美術館「府庁界限まちかどミュージアム」（京都府庁旧本館）で当行の「美術研究支援制度」で購入した京都市立芸術大学学生制作の作品展を開催いたします。

「美術研究支援制度」は、 作品を購入することにより制作者の美術研究費用を支援するとともに、 購入作品を銀行内で掲額・展示することにより来行される方に鑑賞いただき、文化・芸術の振興の一助になるよう、創立60周年事業として平成13年に創設したものです。

本年は、日本最大の文化の祭典「第26回 国民文化祭・京都2011」の協賛イベント（「京都文化年 イベント絵巻」登録事業）として作品を展示し、来訪される多くの方に鑑賞いただきたいと考えております。

記

開催内容

名 称	京都銀行所蔵「京銀美術研究支援制度」作品展
展示作品	当行の「美術研究支援制度」で購入した京都市立芸術大学学生制作作品 （日本画、油画、版画、染織、彫刻 等 約14点）
展示場所	京都府庁旧本館2階 「府庁界限まちかどミュージアム」 内
展示期間	平成23年10月29日（土）～ 11月6日（日）

<ご参考>

1. 「府庁界隈まちかどミュージアム」の概要

(1) 趣 旨

京都府庁界隈において、府民協働により文化的雰囲気をもつ空間を形成し、生活の中で美を楽しむ学ぶ「まちかど美術館」事業を実施することにより、広く京都の文化に親しめる空間づくりを行うことを目的に開催されます。

(2) 開催期間

平成23年10月29日(土)～11月13日(日)

(3) 主 催

京 都 府

2. 「第26回国民文化祭・京都2011」の概要

(1) 「国民文化祭」について

全国各地で様々な文化活動に親しんでいる個人や団体が、日ごろの成果や実力を披露するため全国各地から集まり、発表・交流することにより文化活動への参加の気運を高め、新しい文化芸術の創造を促す「国内最大の文化祭典」です。

昭和61年から毎年、各都道府県で持ち回りで開催されています。

(2) 「第26回国民文化祭・京都2011」について

日本には、日々折り目正しくあろうとして育んできた大切な伝統があり、深い精神性が込められた文化があります。また、様々な交流の中で創造性あふれる豊かな文化を生み出してきた気概があります。

そのような日本人の「こころ」が、隅々まで息づくここ京都で、日本文化の良さを改めて見つめ直す中から、来るべき時代を生き抜いていく知恵と新たなライフスタイルを創造していこうとの気持ちが込められ、「こころを整える～文化発心^{ほっしん}」をテーマに、京都府内すべての市町村で、約70のイベントが予定されています。

(3) 開催期間

主催事業

平成23年10月29日(土)～平成23年11月6日(日)

協賛事業

平成23年4月1日(金)～平成23年11月30日(水)

以 上